

「未知の自分に出会う」～挑戦・粘り強さ・他者との関わりの追求～



五稜

〈五稜の精神〉

勉学・誠実・努力

創造・健康

岩見沢市立上幌向中学校 学校だより 第10号 令和5年12月19日発行

〈自分探し〉＝『未知の自分に出会う』 校長 高田 恭介

本州では、未だ20℃以上の気温を記録する中、ここ北海道にはいよいよ本格的な冬将軍が襲来してきました。

さて、私は学力テストの長文を読むことが密かな楽しみです。先月8日（水）に実施された3年学力テスト国語にとっても興味深い長文が出題されていました。広田照幸氏の「学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか」（ちくま書房）です。

一部をご紹介します。



私が中学生や高校生の皆さんにお薦めしたいのは、いや、大学生についても同じですが、「〈自分探し〉のためには、家庭・友人・学校のありふれた日常を超えた何かを自分で探してみる」ということです。そのやり方はいろいろあるでしょう。この本を手にとってくれているような、読書好きの中学生・高校生の皆さんには、いろんな本を読んで、知的に背伸びをしてみることをお薦めします。【中略】いずれにせよ、〈自分探し〉のために大事なことは、「家庭・友人・学校のありふれた日常」に安住しないで何かを試してみる、ということだと思います。いつの時代でも、新しい価値観や感性を持った新しい世代が、世の中を変えてきました。今の若い人たちにも、そうなってほしい。身近な日常の世界に安住するのではなく、もっと広い世界に目を向けて行ってほしいと思っています。

この文章を読んだとき、私は、本校で講演をしてくださった日本ハムファイターズ応援作戦会議代表 長谷川裕詞さんのことばを思い出しました。

『大人でもついていけない激動の時代』に、「皆さんはどう生きますか？」という問いから講演が始まりました。そして、一流のプロ野球選手「イチロー選手」や「大谷翔平選手」は他の選手と「考え方」が違うことを紹介してくれたのです。それは、「自分に対する甘さの克服」です。自分の目標達成に向けて、高みを目指して挑戦し続けること、不調なときやケガで出場を断念せざるを得ないときも粘り強く取り組み続けることが、他の選手と明らかに違うのだそうです。

改めて、〈自分探し〉とは粘り強く挑戦することから始まるのかもしれませんが。

私は、まさに本校の教育目標『未知の自分に出会う』ことと同意だと感じます。

まもなく、冬休みです。今までの人生の中で育まれてきた価値観や感性、ありふれた日常からちょっと背伸びをして、〈自分探し〉のために、読書や他の人のお話を聞くことを通して影響を受けてみてはいかがでしょうか。

激動の時代をどう生きる？～3年キャリア教育講演会



12月8日(金)に3年生のキャリア教育講演会を行いました。講師としてファイターズ応援作戦会議代表の長谷川裕詞さんをお迎えし、「大人でもついていけない激動の時代、皆さんはどう生きますか？」というテーマでお話をいただきました。学びの習慣や学び続ける姿勢が将来の自分を創る土台になることを、さまざまな著名人の生き方を通じてご説明いただきました。

生徒会による社会貢献活動～赤い羽根共同募金



生徒会では、みんなで支え合うあたたかい地域づくりを目指し、赤い羽根共同募金の取組を行いました。12月5日(火)と6日(水)の2日間、生徒会執行部の役員が全校生徒に呼びかけ、募金を集めました。12月11日(月)には岩見沢市共同募金委員会の中田高廣委員長が来校され、集まった寄付金の受け渡しを行いました。

SDGsとは～岩農生による2年家庭科出前授業



12月11日(月)に2年生の家庭科で、岩見沢農業高等学校食品科学科の生徒を講師に出前授業を行いました。授業は「これからの日本～私たちの「食」を守るために～」をテーマに、SDGsの視点から私たちにできることと私たちがやるべきことを考えました。

保護者の皆様へお知らせ

●学校評価アンケートの結果について

11月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計結果をふまえ、課題点につきましては改善のための取組を進めてまいります。

No	質問項目	保護者	生徒	教師	平均値	評価
1	学校は説明がわかりやすく生徒が主体的に活動する授業づくりをしている。	3.6	3.6	3.5	3.5	良好
2	学校はタブレットの活用や放課後学習の実施など学力向上のための取組をしている。	3.6	3.9	3.7	3.7	良好
3	生徒は授業での学習内容を活かし主体的に家庭学習に取り組んでいる。	2.9	3.1	3.1	3.1	要検討
4	学校は生徒の学習状況を適切に評価している。	3.7	3.7	3.4	3.6	良好
5	あなたは(お子さんは・生徒は)学校に通うことが楽しいと感じている。	3.6	3.4	3.3	3.4	良好
6	学級は生徒一人一人が受け入れられる居心地のよい場所になっている。	3.6	3.6	3.4	3.5	良好
7	生徒は明るく元気にあいさつしている。	3.2	3.2	2.7	3.0	要検討
8	学校はアンケートや相談活動など、悩み事への対応やいじめのない学校づくりをしている。	3.6	3.7	3.6	3.6	良好
9	学校は授業・休み時間・部活動などで体力向上のための指導や取組をしている。	3.5	3.6	3.3	3.4	良好
10	学校は交通事故防止・災害対応・感染症対策など安全についての指導や取組をしている。	3.7	3.7	3.7	3.7	良好
11	学校は校舎をきれいに整え設備の管理を適切に行っている。	3.8	3.7	3.5	3.7	良好
12	学校は食事・睡眠・病気の予防など健康管理について指導している。	3.6	3.7	3.5	3.6	良好
13	学校は将来の夢や希望について考えたり検定など自分を高めるための取組をしている。	3.6	3.7	3.5	3.6	良好
14	学校は道徳科やピア・サポートの授業など自分や相手を大切にすることの育成に取り組んでいる。	3.7	3.7	3.5	3.6	良好
15	学校は学校だより・学級通信・ブログなどで保護者や地域に学校の様子を伝えている。	3.8	3.7	3.5	3.7	良好
16	学校は保護者や地域と協力して教育活動に取り組んでいる。	3.7	3.7	3.4	3.6	良好

●いじめアンケートの結果について

いじめの未然防止・早期発見・早期対応を目的に「いじめアンケート」を10月に実施し、アンケート結果をもとに聞き取りを行って対応しました。本校では授業や日常的な活動に「ピア・サポート」を取り入れ、親和的学級集団づくりを進めていじめの防止に取り組んでおります。お子さまの様子で気になることがございましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

アンケート項目	1年	2年	3年	全体
今年の4月から今日まで、嫌な思いをしたことがありますか。	8%	13%	0%	8%
今年の4月から今日まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。	4%	20%	0%	8%
いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか。	92%	73%	89%	86%

●女子の制服に関する取扱いの一部変更について

【変更内容】女子の制服としてスラックスの着用を可能とします。

【変更理由】防寒と動きやすさの観点から女子の制服の選択肢を増やすため。

【購入について】石田スポーツで業者選定品を購入(13,200円)するか、任意の衣料販売店で黒または紺の無地のスラックスを購入してください。

【その他】スカートとスラックスは、どちらか一方の選択、または併用のどちらも可能です。

※ご不明な点がございましたら学校までお問い合わせください。



●各種相談窓口について

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和5年3月27日 までの月曜のみ 17:00～22:00	様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 8/8～9/19毎日17:00～22:00 1/9～2/1毎日17:00～22:00
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 17:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/ebetsu.carer (Facebook) @youngcarer2022 (Twitter)	開設時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。

1月の行事予定

5	金	□座振替日
16	火	全校集会／職員会議
19	金	英語検定／教育美術展(松島正幸記念館～2/4)／公立高校願書受付(～1/24正午)
20	土	南空知学年別バドミントン大会
21	日	南空知学年別バドミントン大会
22	月	委員会・P委員会
26	金	高等養護学校入試／1・2年朝自習週間(～2/1)／公立高校出願状況発表(10:00)
29	月	1・2年スキー授業①